

氏名 高桑 早生(たかくわ さき)



Profile

氏名	高桑 早生(たかくわ さき)
所属	NTT東日本
記録	100m 13"43=アジア、日本記録 走幅跳 5m27
障害	下腿切断(T64クラス)
出身	埼玉県(東京成徳大学深谷高等学校-慶應義塾大学)
指導	高野大樹 コーチ
テーマ	『夢をちからに』(自己啓発) 『パラリンピックへの挑戦を通じて学ぶ目標達成の過程』(自己啓発) 『パラリンピックへの挑戦の先に見える未来 ～パラスポーツの可能性～』(人権)

【高桑選手より】

1992年5月26日生まれ。13歳(中学1年)の時に骨肉腫を患い、左足下腿を切断。義足の生活になる。高校進学を機に陸上競技部に入部。2009年アジアユースパラゲームズ(東京)出場をきっかけに本格的にパラ陸上に取り組む。スprintを主戦場とし、力強い走りを活かしたダイナミックなパフォーマンスが持ち味である。2012年、初出場となるロンドンパラリンピックで100m・200mで決勝進出を果たす。その後モリオ2016、東京2020、そしてパリ2024と4大会連続でパラリンピックに出場。特に走幅跳では安定して上位に入り、2023年のアジアパラ競技大会(杭州)では100mと走幅跳の両種目で金メダルを獲得。競技生活と並行して講演活動・イベント出演など、パラスポーツに対する理解促進や共生社会の実現を目指す発信を行っている。

- ・日本パラリンピアンズ協会副会長
- ・パラスポーツの振興とバリアフリー推進に向けた懇談会メンバー(パラ応援大使)
- ・日本ユースリーダー協会若者力大賞審査委員
- ・深谷市親善大使